

# 環境経営レポート



第 15 版

自 2023年9月1日～至 2024年8月31日

**株式会社 榎田建設工業**

作成日 2024年 9月30日

## 目 次

- ① 組織の概要(事業所名、所在地、事業の概要、事業規模等)
- ② 対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日
- ③ 組織図
- ④ 環境経営方針
- ⑤ 環境経営目標
- ⑥ 次年度以降環境経営目標
- ⑦ 環境経営計画
- ⑧ 環境経営計画の取組結果と評価
- ⑨ 次年度の取組計画
- ⑩ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
- ⑪ 代表者による全体評価と見直し・指示
- ⑫ その他の活動 地域環境活動



## ① 組織の概要

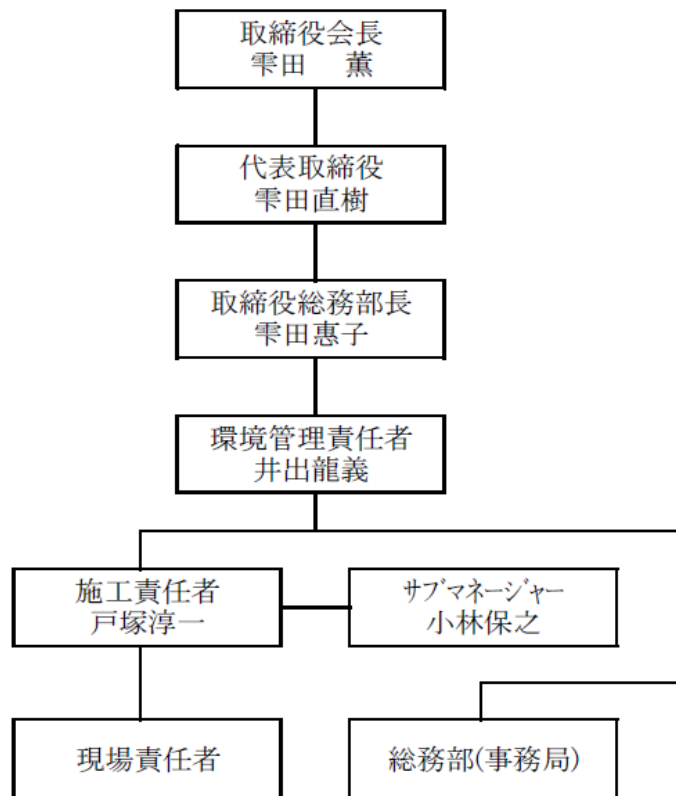
- 1 事業所名 株式会社 雫田建設工業
- 2 代表者 代表取締役 雫田 直樹
- 3 所在地 385-0022 長野県佐久市岩村田1 3 3 7 番地 2
- 4 環境管理責任者 井出龍義
- 5 担当者連絡先  
TEL 0267-67-2227  
FAX 0267-67-2471  
E-Mail : ide@shizukuda.co.jp  
URL : <http://www.shizukuda.co.jp>
- 6 事業活動の内容 土木一式、建築一式、とび・土工、舗装工事業、解体工事業
- 7 事業の規模

活動規模	2021年	2022年	2023年	2024年	単位
売上高	528	653	343	378	百万円
従業員	10	10	10	10	人
床面積	159	159	159	159	m <sup>2</sup>

## ② 対象範囲

- 対象範囲(認証・登録範囲) 建設業(土木、建築、とび・土工、舗装、解体)
- レポートの対象期間 自 2023年9月1日～至 2024年8月31日
- 発行日 2024年9月30日 (月曜日)

## ③ 組織図



## ④ 環境経営方針

### 経営理念

株式会社 零田建設工業は【常に安全第一に心掛け、斬新な高度技術を学び清潔で明るい職場を目指す】をモットーに高品質の商品提供と継続的な事業活動の発展を目指し、土木建設業を通じて地域社会に貢献します。

### 環境経営方針

地球環境保護の重要性を認識し、当社が環境に影響を与えている化石燃料の削減など、環境に配慮した事業活動を全社一丸となって推進し、環境保全に貢献しま

- 1 当社の事業活動において環境に与える影響を削減するため、次の事項に対し優先的にかつ積極的に取り組みます。
  - ①事業所での電気使用量の削減
  - ②3R実践を通して廃棄物の削減、リサイクル率100%の推進、資源の有効利用
  - ③事業所および作業所における化石燃料の使用量の削減
  - ④作業所におけるICT化施工による工期短縮
- 2 環境への負荷の低減と保全の為、PDCAサイクルを基本としたシステムの取組と継続的改善を図ります。
- 3 当社の事業活動に関わる環境関連法規制などの遵守をいたします。
- 4 環境活動方針の従業員への周知を掲示板、朝礼及び月例会議で行います。
- 5 環境経営レポートを事業所に備え付け、一般の公表を可能にいたします。

制定日 2009年11月27日

改定日 2023年9月1日

株式会社 零田建設工業  
代表取締役 零田 直樹

## ⑤ 環境経営目標

2018年9月から2021年8月までの過去3か年の実績平均値を基準として、2024年8月までの目標を以下のようにする。

環境目標		基準値	環境目標		
		2018年～2021年平均数値	2022年	2023年	2024年
CO2の削減 kg-CO2	全社	122,704	121,476	120,248	119,022
	(事業所)	10,953	10,843	10,733	10,624
	(現場)	111,751	110,633	109,515	108,398
	削減目標			-1%	-2%
コピー用紙使用量の削減 単位 枚	全社	131	129	128	126
	(事業所)	131	129	128	126
	(現場)	-	-	-	-
	削減目標			-1%	-2%
電気使用量の削減 単位 kWh	全社	5,595	5,539	5,483	5,427
	(事業所)	5,595	5,539	5,483	5,427
	(現場)	-	-	-	-
	削減目標			-1%	-2%
化石燃料使用量の削減 軽油、灯油、ガソリン 液化石油ガス 単位 ㍓	全社	47,332	46,857	46,385	45,911
	(事業所)	3,564	3,527	3,492	3,456
	(現場)	43,768	43,330	42,893	42,455
	削減目標			-1%	-2%
産業廃棄物排出量の削減 単位 ト リサイクル率100%の維持	全社	680	672	665	659
	(事業所)	-	-	-	-
	(現場)	680	672	665	659
	削減目標			-1%	-2%

※【一般廃棄物】および【水道水使用量】についてはほとんど変化がないため、継続的な削減に努める。

## ⑥ 次年度以降環境経営目標

2022年9月から2024年8月までの過去3か年の実績平均値を基準として、2027年8月までの目標を以下のようにする。

環境目標		基準値	環境目標		
		2022年～2024年平均数値	2025年	2026年	2027年
CO <sub>2</sub> の削減 kg-CO <sub>2</sub>	全社	103,068	102,036	101,005	99,975
	(事業所)	9,682	9,584	9,487	9,391
	(現場)	93,386	92,452	91,518	90,584
	削減目標			-1%	-2%
コピー用紙使用量の削減 単位 枚	全社	127	125	124	123
	(事業所)	127	125	124	123
	(現場)	-	-	-	-
	削減目標			-1%	-2%
電気使用量の削減 単位 kWh	全社	5,635	5,578	5,521	5,465
	(事業所)	5,635	5,578	5,521	5,465
	(現場)	-	-	-	-
	削減目標			-1%	-2%
化石燃料使用量の削減 軽油、灯油、ガソリン 液化石油ガス 単位 ㍓	全社	39,635	39,238	38,841	38,445
	(事業所)	3,001	2,970	2,940	2,910
	(現場)	36,634	36,268	35,901	35,535
	削減目標			-1%	-2%
産業廃棄物排出量の削減 単位 ト リサイクル率100%の維持	全社	1,226	1,214	1,201	1,189
	(事業所)	-	-	-	-
	(現場)	1,226	1,214	1,201	1,189
	削減目標			-1%	-2%

※【一般廃棄物】および【水道水使用量】についてはほとんど変化がないため、継続的な削減に努める。

⑦ 環境経営計画

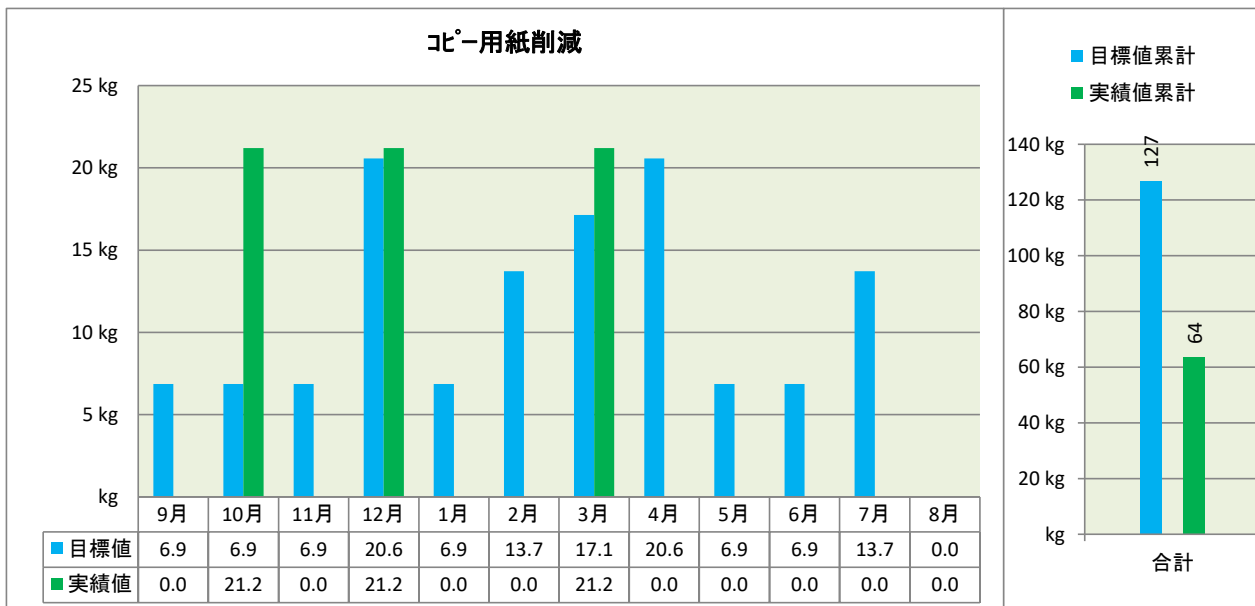
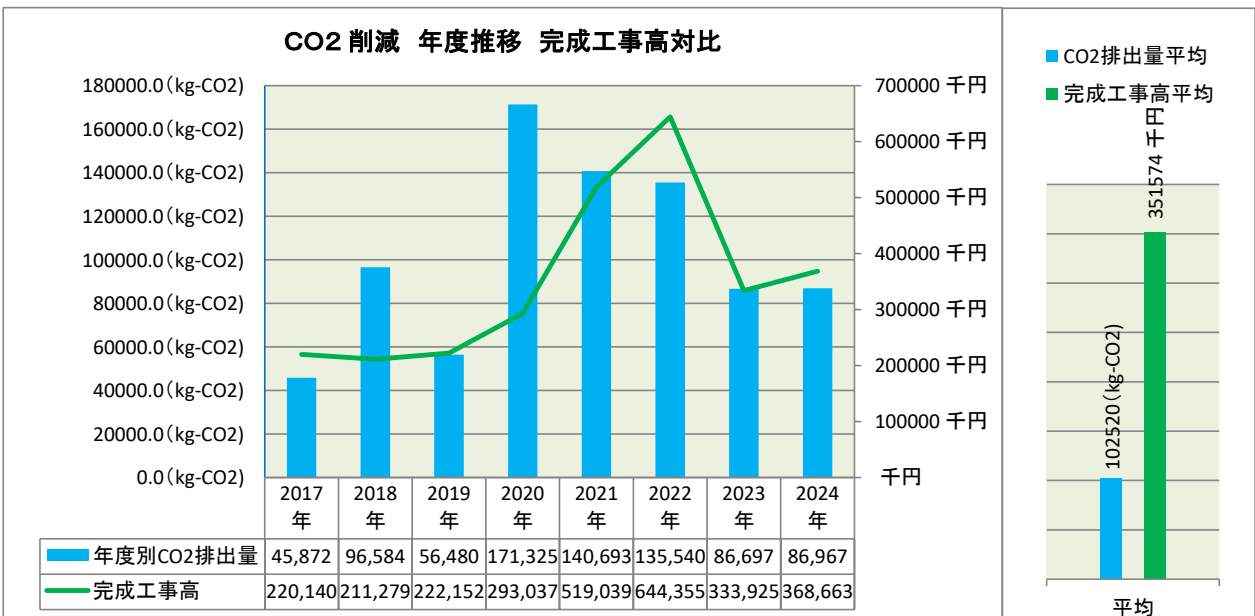
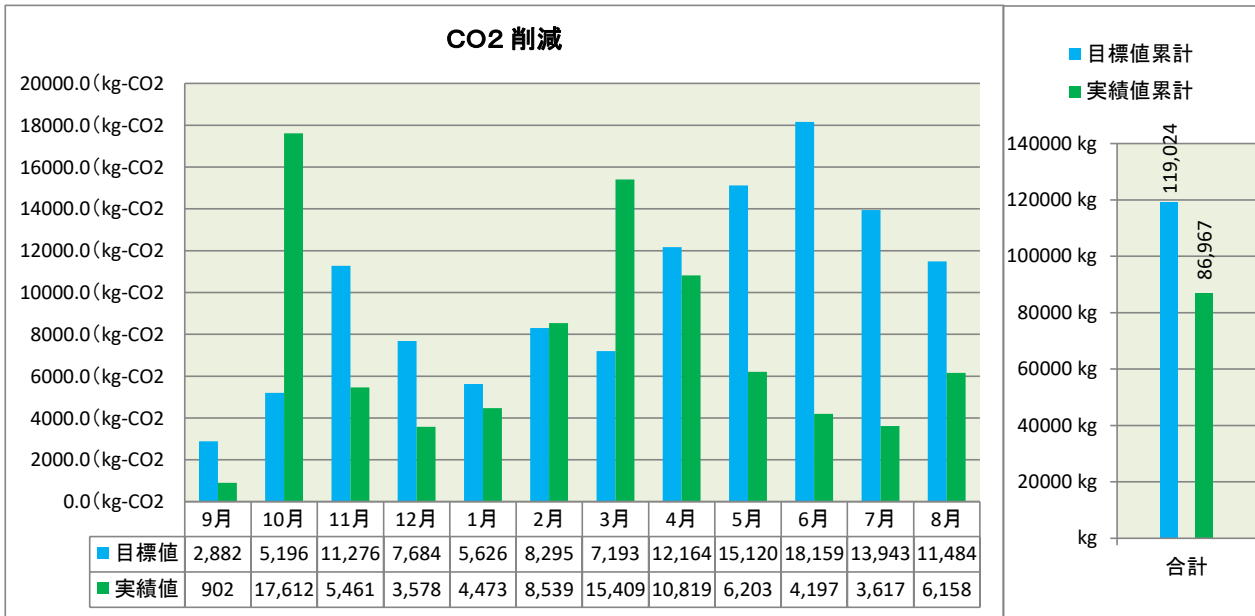
環境目標による中長期の環境活動計画は以下のとおりである。 中部電力 2021年  
 二酸化炭素排出係数 0.449 kg-CO2/kWh

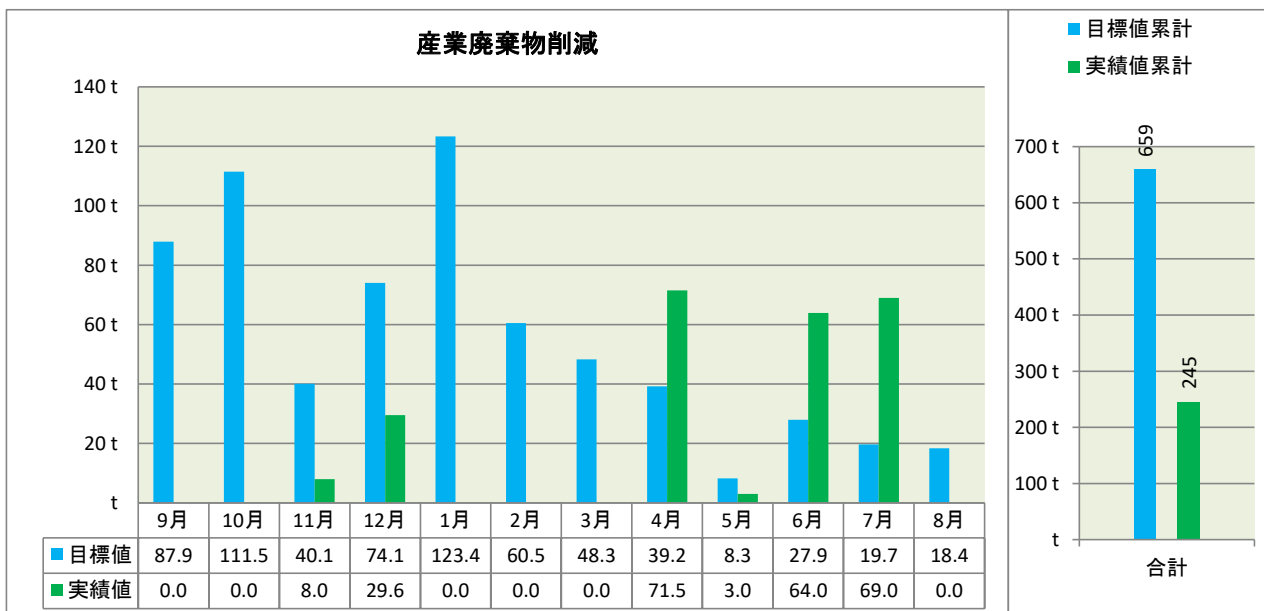
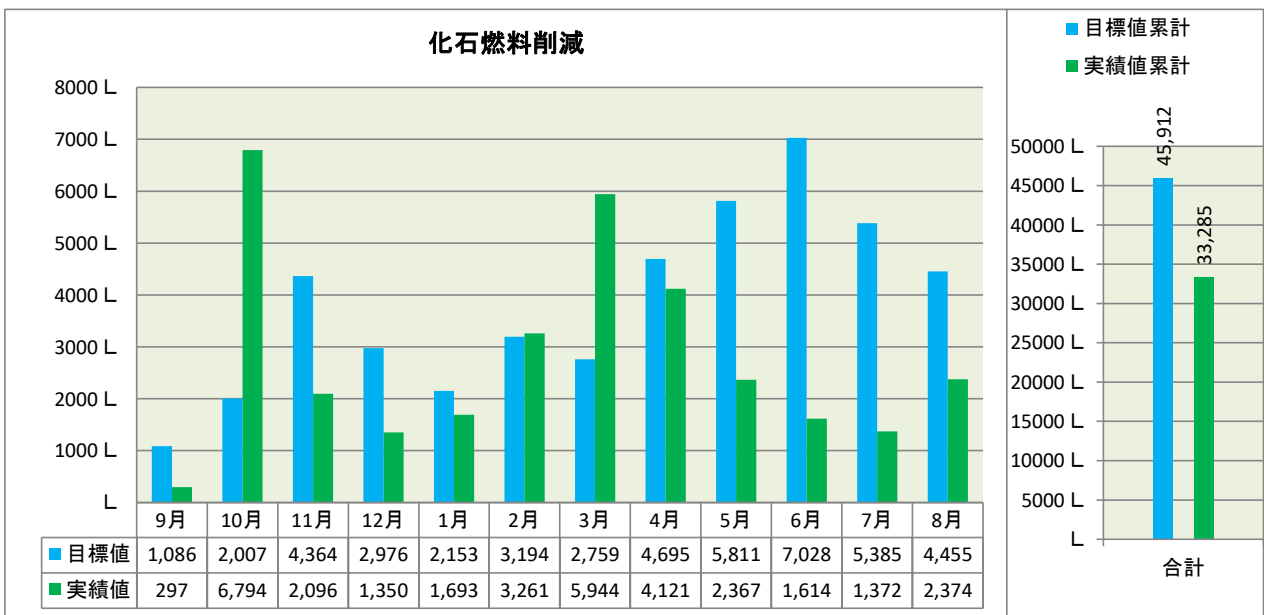
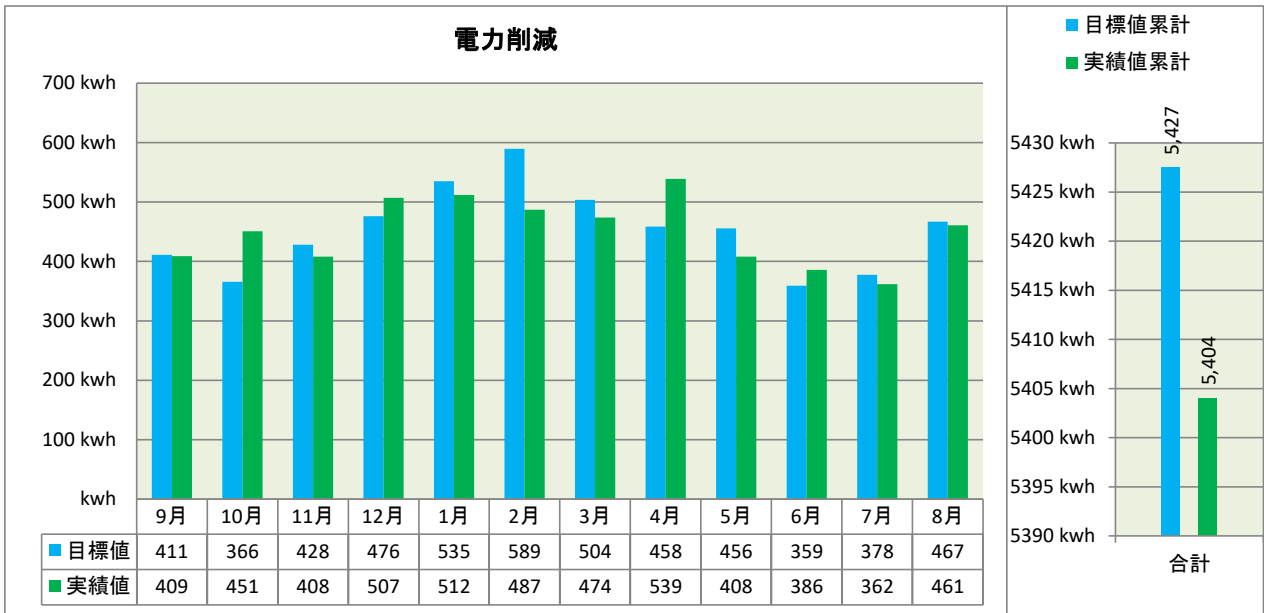
実施項目	目 標 日 程	担当者 種別 責任者	スケジュール			
			2022年	2023年	2024年	
C O 2 排 出 量 の 削 減	①不要時、不要場所の消灯確認 ②「消灯確認」シール表示 ③事務機器のこまめの電源切 ④事務機器の休日mainsw off ⑤IAJ温度管理(冬25℃夏28℃) ⑥照明器具の掃除(夏、冬) ⑦不要時の換気扇の停止	2024年8月ま でに基準値定義 の3%削減  通 年	事業所 事務所内全員  電気 総務部	kw 5,539 -1% kg-CO2 2,487 -1%	kw 5,483 -2% kg-CO2 2,461 -2%	kw 5,427 -3% kg-CO2 2,436 -3%
	①温風機温度管理(22℃～24℃) ②アイドリングストップの推進 ③不要時のEg sw off ④Eg 空ぶかしの抑制 ⑤経済速度の励行	2024年8月ま でに基準値定義 の3%削減  通 年	事業所 事務所内全員 化石燃料 総務部  (灯油) (ガリン)  作業所 現場員全員 化石燃料 現場管理者  (液化石油ガス(LPG)) (灯油) (ガリン) (軽油)	㍻ 3,527 -1% kg-CO2 2,422 5,933 -1% ㍻ 43,330 -1% kg-CO2 20 3,123 12,741 94,748 -1%	㍻ 3,492 -2% kg-CO2 2,397 5,873 -2% ㍻ 42,893 -2% kg-CO2 19 3,091 12,613 93,800 -2%	㍻ 3,456 -3% kg-CO2 2,373 5,814 -3% ㍻ 42,455 -3% kg-CO2 18 3,060 12,486 92,862 -3%
	①コピー用紙使用量の削減 ②社内文書の裏紙使用	2024年8月までに基 準値定義の3%削減 通 年	事業所 事務所内全員 総務部	kg 129 -1%	kg 128 -2%	kg 126 -3%
	①廃棄物置き場の表示板設置 ②廃棄物の適正分別 ③処理業者との契約内容と許可書の写しの確認 ④マニフェストの交付と5年間の保管 ⑤マニフェストのE票の180日内の返送確認 ⑥マニフェストのE票の180日内の返送確認 ⑦リサイクル率100%の維持 ⑧毎年6月末までに届け出の実施	2024年8月ま でに基準値定義 の3%削減  通 年	作業所 現場員全員 現場管理者	t 672 -1%	t 665 -2%	t 659 -3%

⑧ 環境経営計画の取り組み結果と評価

2023年9月1日から2024年8月31日までの1年間を活動期間として活動を行いました。

環境目標		基準値 2018年～2021年平均数値	活動期間 (2023年9月1日～2024年8月31日)			評価
			期間目標	期間実績	期間達成率	
CO2の削減 kg-CO2	全社	122,704	119,022	86,967	達成	ICT施工による測量、建設機械作業により環境負荷の低減を実現できた。
	(事業所)	10,953	10,624	9,323	達成	
	(現場)	111,751	108,398	77,644	達成	
	削減目標			-1%		
コピー用紙使用量の削減 単位 枚	全社	131	126	64	達成	可能な限り電子化を進めた結果、目標を達成できた。
	(事業所)	131	126	64	達成	
	(現場)	-	-	-	-	
	削減目標			-1%		
電気使用量の削減 単位 kWh	全社	5,595	5,427	5,404	達成	徹底的な節電を図ったため、達成できた。
	(事業所)	5,595	5,427	5,404	達成	
	(現場)	-	-	-	-	
	削減目標			-1%		
化石燃料使用量の削減 軽油、灯油、ガソリン 単位 ㍓	全社	47,332	45,911	33,285	達成	ICT建設機械の使用による燃料低減が図れたことが大きな要因となった。
	(事業所)	3,564	3,456	2,890	達成	
	(現場)	43,768	42,455	30,395	達成	
	削減目標			-1%		
産業廃棄物排出量の削減 単位 ト	全社	680	659	245	達成	産廃処理が含まれた工種が軽微だったため、達成できた。リサイクル率100%の維持を図った。
	(事業所)	-	-	-	-	
	(現場)	680	659	245	達成	
	削減目標			-1%		





## ⑨ 次年度の取組計画

新たに設定する中長期の環境目標の初年度であるため、目標を達成するために全社員は初心に帰り、一丸となって努力を重ねます。

実施項目		担当者 責任者
C o 2 排 出 量 の 削 減	※電気使用量の削減 ①自然光の採光と不要時、不要場所の消灯確認 ②「消灯確認」シール表示 ③事務機器のこまめの電源切 ④事務機器の休日mainsw off ⑤IAI温度管理(冬25℃夏28℃) ⑥照明器具の掃除(夏、冬) ⑦不要時の換気扇の停止	事業所 事務所内全員 総務部
	※化石燃料使用量の削減 ①温風機温度管理(22℃～24℃) ②アトリックストップの推進 ③下請け会社とのコミュニケーションを図りPDCAサイクルの実施 ④不要時のEg sw off ⑤Eg 空ぶかしの抑制 ⑥経済速度の励行と相乗りの実施	事業所 事務所内全員 総務部  作業所 現場員全員 現場管理者
廃 棄 物 排 出 量 の 削 減	※産業廃棄物排出量の削減 ①廃棄物の適正分別 ②個人のごみは自分で持ち帰る ③処分業者への立ち入り調査の実施 ④マニフェスト管理台帳の作成	作業所 現場員全員 現場管理者
	※コピー用紙使用量の削減 ①社内文書の裏紙使用 ②電子データ情報の共有化による印刷物の減少	事業所 事務所内全員 総務部

⑩ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法律・条例	適用される要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	多量排出事業者および準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画、実施報告の提出	法令遵守
	産業廃棄物管理票の交付状況報告書の提出	法令遵守
資源の有効な利用の促進に関する法律	リサイクルの推進	法令遵守
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	リサイクルの推進	法令遵守
建設リサイクル法	リサイクルの推進	法令遵守
消防法	少量危険物の取り扱い 消防設備の点検	確認
振動規制法	振動規制法の遵守	該当なし
騒音規制法	騒音規制法の遵守	該当なし
排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定	排出ガス低減性能の高い建設機械の普及促進	法令遵守
フロン排出抑制法	第一種特定製品の簡易点検の実施	法令遵守

当社の事業活動における環境関連法規の適用は上記のとおりです。

2024年9月6日に環境管理責任者が遵守状況をチェックしましたが、関係法令の違反や苦情などはありませんでした。また、過去3年間についての訴訟などありませんでした。

## ⑪ 代表者による全体評価と見直し・指示

### 全体評価

新たに設定した中長期計画の最終年度が終了しました。

CO<sub>2</sub>の削減について、2年連続で目標を達成できたことは評価できます。

これは新たな方針によるICT化施工による工期短縮、化石燃料使用量の削減などにより、環境負荷の低減を実現したことによるものと思われます。

産業廃棄物排出量は受注量により排出量の増減がありますが、期間目標を達成できました。

今後も3R実践を通して産業廃棄物の排出抑制、再使用、再生利用および適正な処理に取り組み、

長野県SDGs推進登録企業として持続可能な社会へ向けて取り組んでいきたいと思えます。

今後も削減に必要な基本的対策の確認と実施を通じて、環境に配慮した活動の継続に努めていきます。

見直し・指示については下記の通りです。

見直し項目	見直し	指示事項
・環境経営方針	不要	無し
・環境経営目標	不要	無し
・環境経営計画および実施体制	不要	無し

2024年9月30日

株式会社 零田建設工業  
代表取締役 零田 直樹

⑫ その他の活動 地域環境活動

活動日 2023年9月1日 ～ 2024年8月31日 6回実施  
活動場所 ねむのき公園、けやき公園、一本柳公園  
実施内容 除草、草刈、清掃、ゴミ収集、低木の剪定、芝刈り

2012年から始めたアダプト公園整備も13年目を迎えました。  
今後も定期的に環境保全活動を行います。

ねむのき公園



けやき公園



一本柳公園

